

1. 研究課題名：黄砂のヒト健康への影響に対する臨床および基礎研究の融合アプローチ

2. 研究代表者氏名及び所属：

渡部仁成

鳥取大学医学部附属病院第三内科診療科群呼吸器膠原病内科



3. 研究実施期間：平成 23 年度～25 年度

4. 研究の趣旨・概要

黄砂の健康被害について懸念が高まっているが本邦での調査は少なく，諸外国の報告をみても見解は定まっていない。我々は 2007 年から黄砂の健康影響を調査し喘息患者で強い影響を受けることを発表してきた。

本研究は調査の規模，地域を拡大し，より詳細な検討を行うことで①質の高い情報を提供すること，②黄砂が気道炎症を増悪させる機序を解明すること，③悪化に重要な黄砂成分を特定すること，④予防対策および治療方法の開発を進めること，を目的としている。

これにより，黄砂の特に健康被害の実情と対策について貢献することが出来る。

5. 研究項目及び実施体制

- ①黄砂飛散が気道炎症に与える影響についてバイオマーカーによる評価
(鳥取大学医学部)
- ②黄砂飛散が喘息および COPD 患者の症状および活動性に与える影響調査
(鳥取大学医学部)
- ③黄砂が気道炎症細胞および気道構成細胞に与える影響についての基礎的検討
(鳥取大学医学部)
- ④大気粉塵の量及び化学成分の季節的変動の解析 (京都薬科大学)

6. 研究のイメージ

